



平成30年 6 月 5 日

各 位

会 社 名 世紀東急工業株式会社  
代表者名 取締役社長 佐藤俊昭  
(コード番号1898 東証第1部)  
問合せ先 財務部長 川野隆紀  
T E L 03-3434-3256

(訂正)「平成26年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」  
の一部訂正について

当社は、平成25年 8 月 8 日に開示いたしました「平成26年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の内容および理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成30年 6 月 5 日)付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後および訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

東

上場会社名 世紀東急工業株式会社

上場取引所

コード番号 1898

URL <http://www.seikitokyu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 俊昭

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 小出 正幸

TEL 03-3434-3256

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,416	△11.5	△5	—	△19	—	△26	—
25年3月期第1四半期	12,897	52.0	△357	—	△392	—	△336	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △22百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △338百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△0.14	—
25年3月期第1四半期	△1.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	44,076	11,321	25.7	51.22
25年3月期	48,106	11,344	23.6	51.34

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 11,321百万円 25年3月期 11,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,600	6.4	550	3.8	520	11.8	450	△3.6	2.36
通期	68,700	△3.4	2,440	△34.6	2,370	△33.3	2,180	△41.2	11.45

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成25年5月10日に公表した第2四半期(累計)の連結業績予想のみ修正しております。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	187,072,037株	25年3月期	187,072,037株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	212,435株	25年3月期	210,822株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	186,860,018株	25年3月期1Q	186,864,633株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 優先株式を含む発行済株式数については、次ページ「(参考) 発行済株式数について」をご覧ください。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 発行済株式数について

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期 1 Q	190,572,037株	25年3月期	190,572,037株
②期末自己株式数	26年3月期 1 Q	212,435株	25年3月期	210,822株
③期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期 1 Q	190,360,018株	25年3月期 1 Q	192,694,633株

※各株式数には当社が発行する優先株式を含めております。

※1株当たり四半期純利益は、③期中平均株式数を算定上の基礎としております。

※1株当たり純資産は、普通株式の期末発行済株式数を算定上の基礎としております。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,100	5.7	460	13.0	410	△5.5	2.15
通期	67,500	△3.7	2,200	△34.3	2,100	△41.0	11.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

平成25年5月10日に公表した第2四半期（累計）の個別業績予想のみ修正しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	7
四半期個別受注の概況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府および日本銀行の政策効果に対する期待感から、企業心理や消費者マインドには改善の動きがみられたものの、欧州債務問題や新興国経済の減速懸念など多くの先行き不安要因を抱えるなか、実体経済は本格的な回復基調を示すには至らず、依然として予断を許さない状況が続きました。

道路建設業界におきましても、平成24年度補正予算の執行を受け、公共工事の発注は堅調に推移いたしました。円安等による原材料価格の高騰に加え、一部の地域においては、需給の逼迫に伴い資材価格が上昇傾向を示すなど、引き続き厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、社会資本整備の一端を担う企業グループとして、事業活動を通じ震災の復旧・復興支援に尽力する一方、「中期3ヶ年経営計画」（平成23年4月1日～平成26年3月31日）に基づき、収益の源泉となる工事受注の確保や舗装用資材の販売促進に全力を挙げて取り組むとともに、経営資源の効率的な活用や調達コストの見直しを進めるなど、収益構造の改善を推し進め、利益確保に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高（製品売上高および不動産事業等売上高を含む）は、165億50百万円（前年同期比35.4%増）、売上高は114億16百万円（前年同期比11.5%減）、経常損失は19百万円（前年同期は3億92百万円の経常損失）、四半期純損失は26百万円（前年同期は3億36百万円の四半期純損失）となりました。売上高につきましては、前年第1四半期に大型工事の完成があったため、前年同期との比較では大幅な減少となりましたが、損益面につきましては、採算性の向上により、何れも前年同期の成績を上回る結果となりました。

なお、当社グループにおける建設事業および舗装資材製造販売事業におきましては、第1四半期から第3四半期に比べ、第4四半期の売上が占める割合が相対的に高く、一方、事業運営にかかる費用については年間を通じて恒常的に発生することから、当社グループの売上および損益の状況は季節的に大きく変動いたします。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し40億29百万円減少の440億76百万円となりました。売上債権が減少したことなどにより流動資産は43億58百万円の減少となり、また、有形固定資産の取得などにより、固定資産は3億28百万円の増加となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し40億6百万円減少の327億55百万円となりました。流動負債は、仕入債務が減少したことなどにより35億59百万円の減少となり、また、固定負債につきましては4億46百万円の減少となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純損失26百万円を計上したことにより、前連結会計年度末と比べて23百万円減少の113億21百万円となりました。この結果、自己資本比率は25.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、前回公表時（平成25年5月10日）から、それぞれ第2四半期累計期間の予想数値を修正いたしております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、前回公表時から予想数値の変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,566	7,311
受取手形・完成工事未収入金等	20,036	9,674
未成工事支出金	5,347	7,045
材料貯蔵品	328	317
繰延税金資産	403	403
その他	3,679	3,232
貸倒引当金	△55	△37
流動資産合計	32,306	27,947
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	6,508	6,522
機械、運搬具及び工具器具備品	15,256	15,298
土地	11,504	11,504
建設仮勘定	—	362
減価償却累計額	△18,261	△18,328
有形固定資産合計	15,007	15,358
無形固定資産	157	159
投資その他の資産		
その他	1,387	1,345
貸倒引当金	△752	△733
投資その他の資産合計	634	611
固定資産合計	15,799	16,128
資産合計	48,106	44,076

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,091	17,240
短期借入金	509	1,103
未払法人税等	200	45
未成工事受入金	3,180	4,304
完成工事補償引当金	142	127
工事損失引当金	368	429
賞与引当金	470	211
その他	1,228	1,170
流動負債合計	28,190	24,631
固定負債		
長期借入金	4,500	4,000
退職給付引当金	3,984	4,037
その他	86	86
固定負債合計	8,571	8,124
負債合計	36,762	32,755
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	500	500
利益剰余金	8,846	8,820
自己株式	△20	△20
株主資本合計	11,326	11,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	21
その他の包括利益累計額合計	18	21
純資産合計	11,344	11,321
負債純資産合計	48,106	44,076



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	12,897	11,416
売上原価	12,417	10,630
売上総利益	480	785
販売費及び一般管理費	837	790
営業損失 (△)	△357	△5
営業外収益		
土地賃貸料	4	4
雑収入	4	5
営業外収益合計	8	10
営業外費用		
支払利息	31	11
支払保証料	6	5
雑支出	5	6
営業外費用合計	43	24
経常損失 (△)	△392	△19
特別利益		
固定資産売却益	—	1
受取補償金	79	25
特別利益合計	79	27
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△313	7
法人税、住民税及び事業税	23	34
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△336	△26
四半期純損失 (△)	△336	△26

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△336	△26
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	3
その他の包括利益合計	△1	3
四半期包括利益	△338	△22
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△338	△22
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

個別受注の実績

	受 注 高	
26年3月期第1四半期	16,171百万円	35.5%
25年3月期第1四半期	11,934百万円	8.8%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同四半期比較増減率

受注実績の内訳

(単位：百万円)

区 分		前年第1四半期 (平成25年3月期 第1四半期)		当第1四半期 (平成26年3月期 第1四半期)		増 減		前 期 (平成25年3月期)		
		金額	構成 比率%	金額	構成 比率%	金額	増減率 %	金額	構成 比率%	
受 注 高	建 設 部 門	国内官公庁	1,935	16.2	4,622	28.6	2,687	138.9	16,724	26.4
		国内民間	6,468	54.2	8,081	50.0	1,612	24.9	29,726	46.9
		計	8,403	70.4	12,703	78.6	4,300	51.2	46,450	73.3
	製 品 部 門 等	3,531	29.6	3,467	21.4	△63	△1.8	16,921	26.7	
	合 計	11,934	100.0	16,171	100.0	4,236	35.5	63,372	100.0	

(訂正前)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 世紀東急工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 1898 URL <http://www.seikitokyu.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 俊昭  
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小出 正幸 TEL 03-3434-3256  
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,143	△12.0	△5	—	△19	—	△26	—
25年3月期第1四半期	13,791	49.7	△357	—	△392	—	△336	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △22百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △338百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△0.14	—
25年3月期第1四半期	△1.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	44,076	11,321	25.7	51.22
25年3月期	48,106	11,344	23.6	51.34

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 11,321百万円 25年3月期 11,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,600	△1.0	550	3.8	520	11.8	450	△3.6	2.36
通期	68,700	△9.1	2,440	△34.6	2,370	△33.3	2,180	△41.2	11.45

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成25年5月10日に公表した第2四半期(累計)の連結業績予想のみ修正しております。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	187,072,037株	25年3月期	187,072,037株
26年3月期1Q	212,435株	25年3月期	210,822株
26年3月期1Q	186,860,018株	25年3月期1Q	186,864,633株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 優先株式を含む発行済株式数については、次ページ「(参考) 発行済株式数について」をご覧ください。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 発行済株式数について

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期 1 Q	190,572,037株	25年3月期	190,572,037株
②期末自己株式数	26年3月期 1 Q	212,435株	25年3月期	210,822株
③期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期 1 Q	190,360,018株	25年3月期 1 Q	192,694,633株

※各株式数には当社が発行する優先株式を含めております。

※1株当たり四半期純利益は、③期中平均株式数を算定上の基礎としております。

※1株当たり純資産は、普通株式の期末発行済株式数を算定上の基礎としております。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,100	△1.5	460	13.0	410	△5.5	2.15
通期	67,500	△9.4	2,200	△34.3	2,100	△41.0	11.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

平成25年5月10日に公表した第2四半期（累計）の個別業績予想のみ修正しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
四半期個別受注の概況	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府および日本銀行の政策効果に対する期待感から、企業心理や消費者マインドには改善の動きがみられたものの、欧州債務問題や新興国経済の減速懸念など多くの先行き不安要因を抱えるなか、実体経済は本格的な回復基調を示すには至らず、依然として予断を許さない状況が続きました。

道路建設業界におきましても、平成24年度補正予算の執行を受け、公共工事の発注は堅調に推移いたしました。円安等による原材料価格の高騰に加え、一部の地域においては、需給の逼迫に伴い資材価格が上昇傾向を示すなど、引き続き厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、社会資本整備の一端を担う企業グループとして、事業活動を通じ震災の復旧・復興支援に尽力する一方、「中期3ヶ年経営計画」（平成23年4月1日～平成26年3月31日）に基づき、収益の源泉となる工事受注の確保や舗装用資材の販売促進に全力を挙げて取り組むとともに、経営資源の効率的な活用や調達コストの見直しを進めるなど、収益構造の改善を推し進め、利益確保に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高（製品売上高および不動産事業等売上高を含む）は、172億77百万円（前年同期比31.7%増）、売上高は121億43百万円（前年同期比12.0%減）、経常損失は19百万円（前年同期は3億92百万円の経常損失）、四半期純損失は26百万円（前年同期は3億36百万円の四半期純損失）となりました。売上高につきましては、前年第1四半期に大型工事の完成があったため、前年同期との比較では大幅な減少となりましたが、損益面につきましては、採算性の向上により、何れも前年同期の成績を上回る結果となりました。

なお、当社グループにおける建設事業および舗装資材製造販売事業におきましては、第1四半期から第3四半期に比べ、第4四半期の売上が占める割合が相対的に高く、一方、事業運営にかかる費用については年間を通じて恒常的に発生することから、当社グループの売上および損益の状況は季節的に大きく変動いたします。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し40億29百万円減少の440億76百万円となりました。売上債権が減少したことなどにより流動資産は43億58百万円の減少となり、また、有形固定資産の取得などにより、固定資産は3億28百万円の増加となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し40億6百万円減少の327億55百万円となりました。流動負債は、仕入債務が減少したことなどにより35億59百万円の減少となり、また、固定負債につきましては4億46百万円の減少となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純損失26百万円を計上したことにより、前連結会計年度末と比べて23百万円減少の113億21百万円となりました。この結果、自己資本比率は25.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、前回公表時（平成25年5月10日）から、それぞれ第2四半期累計期間の予想数値を修正いたしております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、前回公表時から予想数値の変更はございません。



2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,566	7,311
受取手形・完成工事未収入金等	20,036	9,674
未成工事支出金	5,347	7,045
材料貯蔵品	328	317
繰延税金資産	403	403
その他	3,679	3,232
貸倒引当金	△55	△37
流動資産合計	32,306	27,947
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	6,508	6,522
機械、運搬具及び工具器具備品	15,256	15,298
土地	11,504	11,504
建設仮勘定	—	362
減価償却累計額	△18,261	△18,328
有形固定資産合計	15,007	15,358
無形固定資産	157	159
投資その他の資産		
その他	1,387	1,345
貸倒引当金	△752	△733
投資その他の資産合計	634	611
固定資産合計	15,799	16,128
資産合計	48,106	44,076

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,091	17,240
短期借入金	509	1,103
未払法人税等	200	45
未成工事受入金	3,180	4,304
完成工事補償引当金	142	127
工事損失引当金	368	429
賞与引当金	470	211
その他	1,228	1,170
流動負債合計	28,190	24,631
固定負債		
長期借入金	4,500	4,000
退職給付引当金	3,984	4,037
その他	86	86
固定負債合計	8,571	8,124
負債合計	36,762	32,755
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	500	500
利益剰余金	8,846	8,820
自己株式	△20	△20
株主資本合計	11,326	11,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	21
その他の包括利益累計額合計	18	21
純資産合計	11,344	11,321
負債純資産合計	48,106	44,076

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	13,791	12,143
売上原価	13,311	11,357
売上総利益	480	785
販売費及び一般管理費	837	790
営業損失 (△)	△357	△5
営業外収益		
土地賃貸料	4	4
雑収入	4	5
営業外収益合計	8	10
営業外費用		
支払利息	31	11
支払保証料	6	5
雑支出	5	6
営業外費用合計	43	24
経常損失 (△)	△392	△19
特別利益		
固定資産売却益	—	1
受取補償金	79	25
特別利益合計	79	27
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△313	7
法人税、住民税及び事業税	23	34
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△336	△26
四半期純損失 (△)	△336	△26

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△336	△26
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	3
その他の包括利益合計	△1	3
四半期包括利益	△338	△22
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△338	△22
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

個別受注の実績

	受 注 高	
26年3月期第1四半期	16,869百万円	31.7%
25年3月期第1四半期	12,804百万円	10.0%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同四半期比較増減率

受注実績の内訳

(単位：百万円)

区 分		前年第1四半期 (平成25年3月期 第1四半期)		当第1四半期 (平成26年3月期 第1四半期)		増 減		前 期 (平成25年3月期)		
		金額	構成 比率%	金額	構成 比率%	金額	増減率 %	金額	構成 比率%	
受 注 高	建 設 部 門	国内官公庁	1,935	15.1	4,622	27.4	2,687	138.9	16,724	24.7
		国内民間	6,468	50.5	8,081	47.9	1,612	24.9	29,726	43.9
		計	8,403	65.6	12,703	75.3	4,300	51.2	46,450	68.6
	製 品 部 門 等	4,401	34.4	4,165	24.7	△235	△5.4	21,304	31.4	
	合 計	12,804	100.0	16,869	100.0	4,064	31.7	67,755	100.0	